

2020年度 科目別 授業計画(シラバス)

| | | | | | | | |
|-----|------------------|----------|----|----------|---|-------|------------|
| 科目名 | エステティック概論Ⅰ(化粧品学) | 必修 選択 | 必修 | 年次 | 1 | 開講区分 | 1 Semester |
| コース | エステコース | 授業 形態 | 講義 | 単位 時間 | 1 | 曜日・時限 | 水曜日 3限 |
| 教員 | 齋藤 美穂子 | | | | | | |

【到達目標】
熟練したハンドテクニックとおお客様の肌状態に最適な化粧品を選択できるように習得する。

【授業の学習内容】
多種類の化粧品の中から、使用する化粧品を効果的に選択するには、化粧品の特徴を把握するのはもちろんのこと、化粧品についてあらゆる角度から理解し、化粧品の法律上の扱いや分類、取り扱いの留意点目的と機能、使用される主な原料を学びます。

【教員実務経験】
shu uemura health&beauty concept salon 資生堂ヴィサージュサロンで実務経験の後、独立オリエンタルスパイラルを主宰、福岡市内のホテルでのエステティックメニュー企画導入を経験。美容家として美容商材などのプロデュースを行う。

| | | | | |
|----|------|----|------------------|---------|
| 1 | 1回目 | 講義 | 化粧品概論 | |
| 2 | 2回目 | 講義 | 化粧品取り扱いの上の留意点 | |
| 3 | 3回目 | 講義 | フェイシャル化粧品 | 小テスト5点 |
| 4 | 4回目 | 講義 | ボディ化粧品 | |
| 5 | 5回目 | 講義 | メイクアップ化粧品 | 小テスト5点 |
| 6 | 6回目 | 講義 | ネイル化粧品 | |
| 7 | 7回目 | 講義 | 中間試験 | 中間試験20点 |
| 8 | 8回目 | 講義 | ヘアケア化粧品 | |
| 9 | 9回目 | 講義 | フレグランス | 小テスト5点 |
| 10 | 10回目 | 講義 | 化粧品の原料 | |
| 11 | 11回目 | 講義 | 化粧品に用いられる薬剤とその働き | 小テスト5点 |
| 12 | 12回目 | 講義 | 化粧品原料と成分 | |
| 13 | 13回目 | 講義 | 化粧品原料と成分 | |
| 14 | 14回目 | 講義 | 期末試験 | 期末試験50点 |
| 15 | 15回目 | 講義 | 期末試験フィードバック・成績評価 | 小テスト10点 |

| | |
|---------------|---|
| 準備学習 時間外学習 | 準備: 筆記用具 ノート 時間外学習: 授業のノート整理、項目の復習、過去問題の練習 |
|---------------|---|

| | |
|------|--|
| 評価方法 | ●習熟度 : 100点(到達目標に対する成長具合や習熟度) ◇出席 : TS・実践・TB・HM・BR・国Bは70%以上、美容師は出席率80%以上(下回る場合は単位認定は無し、E評価となる) ◇合格 : 60点以上で合格(A:100~90 B:89~80 C:79~70 D:69~60) 否(E:評価資格喪失、F:59~0)、 実習や習熟度が測れないものについてはS・U評価 |
|------|--|

| | |
|----------------|--|
| 受講生への メッセージ | 難しい言葉やエステティック用語など出てきますが、なるべく分かりやすく吸収できるように進めて行きたいと思っています。化粧品は身近なアイテムですので、興味が持てるような講義をしたいと思っています。 |
|----------------|--|

| |
|--|
| 【使用教科書・教材・参考書】 □ 新エステティック学 理論編Ⅱ AEA化粧品学 |
|--|